ジャパンハートとは？

ジャパンハートは「医療の届かないところに医療を届ける」を理念に、国内外で無償の医療活動を行う認定NPO法人です。1995年に小児外科医・吉岡秀人が単身ミャンマーで活動を開始して以来、現在はカンボジアやラオスなど東南アジア諸国で、小児がん手術などの高度医療含む治療を年間約30,000件実施しています。
かつての国際医療NGOは、たくさんの命を助けることに価値をおいてきました。しかし、我々は多くの病気の子どもたちやその家族と生死を共にする中で、大切なことはたくさんの命を助けるということだけではなく、”一人ひとりのかけがえのない人生を大切にすること”であると感じ、その想いのもと活動しています。
私たちが提供する「医療」は、医療者が患者に行う施術に留まりません。”LIFE”という言葉に「生命」以外の「生活」「人生」という意味があるように、治療を通して患者とその家族を取り巻く生活全体に眼差しを向け、その未来が明るくなるお手伝いをする。そしてたとえ命が尽きてしまうとしても、その人の生きた証が、誰かの記憶に残り続けるように、ジャパンハートは国、地域、人種、政治、宗教、境遇を問わず、すべての人が生まれてきて良かったと思える社会の実現を目指しています。

国際連合UNIATF Award 2020を日本から唯一受賞
第5回ジャパンSDGsアワード SDGs推進副本部長（外務大臣）賞受賞
第69回菊池寛賞受賞（吉岡秀人）

[お問い合わせ先]
特定非営利活動法人ジャパンハート Japan Heart
〒111-0042 東京都台東区寿1丁目5-10 1510ビル3階
TEL 03-6240-1564 FAX 03-3845-6530
Mail / smile@japanheart.org
事務局対応時間 10:00～17:00（土日祝日を除く）

小児がんと向き合う世界中の子どもたちの応援団

Smile Smile PROJECT

Japan Heart

「スマイルスマイルプロジェクト」は
小児がんと向き合うお子さまとご家族が
思い出の場所で笑顔で過ごし
かけがえのない時間をつくるためのものです。
このような関わりも医療の
大切な役割ではないかと思っています。

プロジェクトリーダー
小児科医師　吉岡春菜

私たちは、これらの活動を通じ
国内外問わず、小児がんの子どもとその家族を
支援しています

1

小児がんの子どもとご家族の個別旅行に医療者が付き添います。

2

小児がんの子どもを対象とした招待イベントを開催します。

キッザニア、東京ディズニーランド、医療者体験など

3

医療者ボランティア登録制度を通して全国の医療者が活動に関わります。

4

一般ボランティア登録制度を通して小児がんの啓発を推進します。

5

小児がんサバイバーに対する正しい社会的理解を推進します。

6

カンボジアで運営する小児医療センターで、アジアの発展途上国の小児がんの診断・治療に取り組みます。

「医療の届かないところに医療を届ける」は、国際医療NGOジャパンハートのコンセプトです。
中でも、「小児がんと向き合う子ども」に特化した取り組みがスマイルスマイルプロジェクトです。

ご利用ガイド

疾患のために外出・旅行に不安のあるご家族に対し、
ジャパンハートの医師や看護師がサポートをすることで
ご希望を実現するプロジェクトです。

対象条件は下記の通りです。

- 小児がんの治療中もしくは治療後1年以内※の18歳以下のお子さまとそのご家族
- 旅行実施のための主治医の許可が得られること

※招待企画では治療後1年以上のご家族を対象としたものもございます

スマイルスマイルプロジェクトの外出・旅行サポートは
個別企画と**招待企画**の２つがございます。

1 個別企画

お問い合わせいただいた各ご家族のご希望にあわせて、外出・旅行に医療者が付き添います。お子さまの治療スケジュールや体調に合わせて、日程を決定し、2泊3日以内の国内旅行（日帰りでも大丈夫です）をサポートいたします。費用面では、対象のお子さまにかかる費用を全て弊団体が負担いたします。

2 招待企画

スマイルスマイルプロジェクトで企画・開催し、テーマパークなどに数組の小児がんと向き合うご家族をご招待しております。開催時期や場所は協賛企業様と相談し、毎年決定しています。

例）・キッザニア東京
・ハウステンボス
・東京ディズニーリゾート
・食のイベント
・医療系のイベント　　etc

※個別企画ではご依頼をいただいてから3週間～1カ月ほど準備期間をいただいております
お問い合わせは旅行の1カ月前を目安にお願いいたします
※お急ぎの方は別途ご相談ください

ご参加の流れ

スマイルスマイルプロジェクトの外出・旅行
サポートは**個別企画**と**招待企画**の2つがございます。
それぞれ参加の流れが異なりますのでご確認ください。

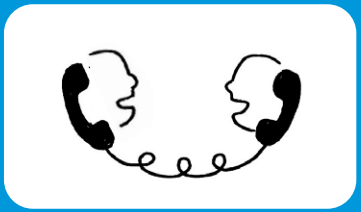
Smile Smile PROJECT

個別企画

1 依頼

お問い合わせフォームより、必要事項をご記入ください。ご不明な点などございましたら、事務局までお電話ください。

2 旅行受付



お問い合わせ内容を確認後、スタッフからお電話、またはメールをさせていただきお子さまの状態のお伺いや旅行の日程調整などを行います。

3 書類送付

ご家族さまに書いていただく書類と主治医に書いていただく書類をレターパックにて送付いたします。必要事項をご記載のうえご返送ください。

4 事前面接

対象のお子さま・ご家族と事前に面談を実施いたします。旅行先への情報共有や、必要時は主治医とも面談をしております。

ENJOY! 5 旅行の実施

医師または看護師が付き添い、旅行のサポートをさせていただきます。

招待企画

1 依頼

ホームページやInstagramにて招待企画の募集を行います。現在募集中の企画は右上記載のQRコードよりご確認ください。

2 応募＆抽選

お問い合わせ内容を確認後、スタッフからお電話、またはメールをさせていただきお子さまの状態のお伺いや旅行の日程調整などを行います。

依頼＆応募先

TEL 03-6240-1564

事務局対応時間：**10:00〜17:00**
（土日祝日を除く）

お問い合わせフォームはこちら

募集中の企画

現在募集中の企画一覧

参加者の声

個別企画、招待企画に参加

阿部 透真さん

ジブリ美術館など

ずっと入院生活が長かったので、飛行機に乗って家族でジブリ美術館や遊園地、キッザニアでの職業体験がすごく楽しかったです。何より嬉しかったのは、北海道に住んでたら絶対に行けない仮面ライダーカフェで退院お祝いしてもらったことです。本当にありがとうございました。僕も治療がやっと終わり4月から中学生になりました。いつかボランティアに行ける日を楽しみにしています。

阿部 美幸さん
（ご家族）

息子が白血病になり地獄のような一年一ヶ月の治療と入院生活、親がしてやれることは何もなく、ただただ元気になったら旅行や美味しい物いっぱい食べさせてあげるから一緒に頑張ろうね！と約束し、退院になった時ジャパンハートさんが家族旅行に招待してくれました。退院してもまだ一年半の維持療法があり、家族では何処にも連れて行けない現実を、このサポートによって疲れ切った心を癒してもらいました。ジャパンハートさんとの出会いで、その後の私達親子の生き方や考え方が凄く変わりました。本当に素晴らしい経験を有難うございました。

個別企画に参加

井上 直美さん
（ご家族）

東京ディズニーランド/USJ

最愛の一人娘まゆは、6歳で脳腫瘍が見つかり最初は放射線治療で元気になったものの、半年後から少しずつ体の自由が奪われました。娘を励ましたいと計画した時、このプロジェクトに出会えました。「憧れのプリンセスに会いたい」という願いを叶えることができ、半年後には自宅から離れた大阪での治療中もUSJにお出かけできました。そして、終末期には最後の家族旅行。約1年間の辛い闘病のなか、沢山の素敵な思い出と共に温かいスタッフの方々の手厚いサポートで私たち親子は幸せでした。これからもこの素晴らしいプロジェクトを応援しています。

招待企画に参加

小佐野 美恵さん
（ご家族）

東京ディズニーシー

お医者さんや看護師さんがいて付いてまわってくれる事は大きな安心となりました。通っていた病院の先生も同じ思いでディズニーシーに送り出してくれていたのかもしれません。そして、私たち親だけでは行けなかったディズニーシーに一緒に回ってくれて、娘のために走ってくれて、娘の笑顔を見せてくれたことに本当に感謝しています。病院の子どもたちは毎日つらくてもお友達と楽しく過ごしています。それでもやはり、子どもたちと家族が一緒で楽しい時間を過ごし、子どもたちが笑顔を見せることで親の喜びに繋がっていくのだと思います。

ボランティアの方々の声

ボランティアの方々に支えられ
プロジェクトが進んでいます

浅井大介先生

医療法人 杏華会 あかい家のこどもクリニック・
小児科医

現在は開業医ですが、大学病院で小児がんのお子様の担当をさせて頂き、大学院では白血病の研究をしていました。お子様、ご家族のみなさまが安心して笑顔になれる時間のために少しでもお役に立てたらうれしいです。心を尽くして、全力で取り組ませて頂きます。ご心配なこと、気になることがございましたら何でも聞いて下さいね。

内藤雅さん

SSPサポーター・看護師

この活動の担当看護師と出会い、私も子どもの笑顔を応援したいと活動を始めました。「楽しい1日をありがとう。これからも頑張って！」という言葉に私自身も励まされています。瞳を輝かせて無邪気に笑う子どもの姿や、その笑顔を優しいまなざしで温かく見守る家族の姿を見ることができ、本当に嬉しいです。この活動を通して、自身の看護観につながる発見と学びがありました。“子どもの笑顔を大切にしたい”看護師になってもこの活動での出会いや感じた思いを忘れず、子どもたちの笑顔のために活動を続けていきたいです。

八木麻衣子さん

新日本製薬 株式会社

「医療従事者でない私たちに何ができるのだろう」と悩みながら参加させていただいた1回目。3回の協賛を経て「目の前のご家族が楽しんでいただけることを、最大限考えればよいのだ」と少し分かってきたように思います。“見えていない社会”を知るきっかけをくれたこの活動は、私のように企業で働く人間に「ではどうするのか」「何のために働くのか」を考えるきっかけをくれます。それもまた企業が社会貢献活動に取り組む意味のように感じます。微力ながら今後もこの活動を応援できればと思います。

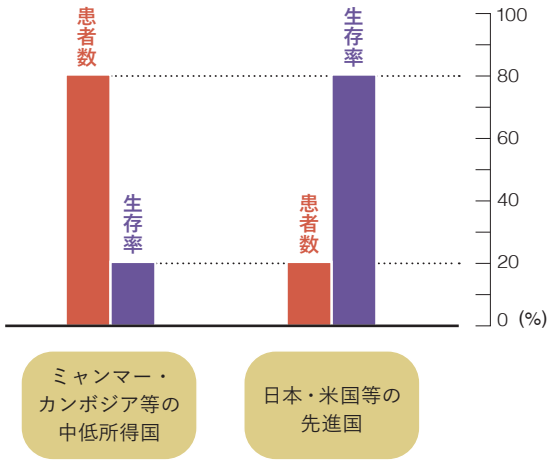
世界では毎年約30万人の子どもたちが小児がんを発症しています。これらの子どもの80%はミャンマーやカンボジアのような中低所得国に住んでおり、その生存率は20%です。この数字は、小児がんの治癒率が80%を超える米国や日本など先進国との間で際立ったギャップを示しています。その理由は医療機関へのアクセスの問題、適切ではない診断とそれに伴う治療の遅れ、経済的問題などが挙げられます。また、中低所得国では、がんに苦しむ子どもたちが支持療法や痛みの管理なしで最期を迎えていることもあります。

私たちはこの生存率のギャップを埋めるために、カンボジアに小児がんの治療ができる医療拠点を2018年につくり、カンボジア全土の病院とネットワークを作り治療と医療者育成に取り組んでいます。

スマイルスマイルプロジェクトを通して、世界の小児がんの子どもたちの現状にも目を向けていただけると幸いです。

日本とアジアの小児がん患者の現状

年間30万人中



ご支援について

多くの子どもたちにプロジェクトを届けることができるよう、ご支援をご案内しています。

寄付での支援

振込先
銀行名：三菱UFJ銀行（金融機関コード0005）
支店名：蒲田支店（支店コード117）
口座種別：普通預金　口座番号 0082000
口座名義：特定非営利活動法人 ジャパンハート
※インターネットバンキングでは「**トクヒ）ジャパンハート**」と入力していただけます。

銀行名：ゆうちょ銀行
口座名義：特定非営利活動法人ジャパンハート
口座番号：00910-3-166806

＜郵便局以外の金融機関よりお振込の場合＞
銀行名：ゆうちょ銀行
預金種目：当座
店名：〇九九店（ゼロキュウキュウ店）店番099
口座名義：トクヒ）ジャパンハート
口座番号：0166806
※備考欄に「スマイルスマイルプロジェクトへの寄付」とご記入ください。

ボランティアでの活動支援

スマイルスマイルプロジェクトサポーター制度（以下、SSPサポーター制度）を設けております。定期的に開催している登録事前説明会に参加し、理解を深めていただいた上でご登録をお願いしております。ボランティア内容は旅行の付き添いだけではなく、お出かけ前の制作物の作成や旅行先の情報提供など幅広いものとなっております。詳細はHPの「ボランティアに参加する」をご覧ください。

ボランティアに参加する